



カフェ「ちょっと」川本 隆志マスター



一杯ずつ丁寧に入れています。
季節の風景コースターも手作り
しました。

カフェ「ちょっと」

住吉会館（勝部自治会）
珈琲の香り漂う本格カフェ

自治会で運営するコミュニティ
カフェの先駆的に平成25年
4月にオープンしました。自治
会の活動を住民が自主的に企

まちのシニアが大活躍! 笑顔と工夫でおもてなし みんなの居場所づくり

自治会主宰の

コミュニティ カフェに注目!

スタッフの温かいおもてなしに、常連さんもほっこり
笑顔。顔見知りや仲間の輪も広がります。
地域の絆づくり、みんなの居場所づくりに、自治会が
主宰する「コミュニティカフェ」が注目を集め、少しづ
つ増えてきています。



町内で採れた新鮮野菜で愛
情料理を作っています。



「ふたまちカフェ」安井 豊美調理長

画・提案する「勝部いきいき事
業」の一環。発案者はマスター
の川本 隆志さん。地域の民生
委員や福祉協力員、健康推進員
さんなどが交替でユニフォーム
を着ています。

長年のコーヒー愛飲家だった
川本さんは、自身でオリジナル

ブレンドを作り、1杯ずつ豆を
挽いてドリップする本格コー
ヒーの飲めるカフェにこだわ
りました。これで1杯100円の
コミュニティ価格（お菓子も
つきます）。ベルベットのテー
ブルクロスでカフェの雰囲気も
ばっちり演出しています。

お客さまも地域の人はかりな
ので顔見知りの和も広がります。
会館前の公園で遊んでいた親子
や民生委員のロコミ、自治会だ
よりの呼びかけなどで、平均す
ると老若男女40人くらいのお客
さんが来るそうです。

開店から1年半。「やってよ



喫茶店？いいえ、自治会館の中です。
勝部自治会「カフェ『ちょっと』」



赤ちゃんもお年寄りもみんな一緒。
二町自治会「ふたまちカフェ」



まるで友人宅に集まるように和やか。
千代自治会「カフェサロンTISHIRO」



今宿自治会館で始まった人気の「男の料理教室」。将来はカフェへの参画も？

「ふたまちカフェ」 二町団地集会所(二町自治会) 地産野菜でお腹も笑顔も満足

毎月1回机を並べた和室カフェでお年寄りがお喋りに興じて子どもたちの元気な声も響いています。

自治会有志が数年前から花を植えたり清掃したり、見違えるように美しくなった公園が隣接しています。有志の活動から生まれた「ボランティア絆」のメンバーがスタッフを務めています。その名の通り、住民同士が

和気あいあいと談笑し、絆を深めるのが目的ではじまりました。対象は自治会員となっており、また自治会からの補助金で営業していて完全無料。当初はコーヒーとお茶菓子だけでしたが、「ボランティア絆」代表の筈井憲一(けんいち)さんを始めメンバーが自家畑の作物を持ち寄り、民生委員の安井豊美さんが料理長となって美味しい軽食を振る舞うようになりました。

そのおかげか、始まったころは高齢者ばかりだったカフェも、今では常連となった若いママがたくさん訪れます。安井さんは「軽食を食べたママから料理の作り方を教えて、と聞かれたりします。料理長冥利に尽きます。」と話していました。

「カフェサロンTISHIRO」 千代町公民館 親睦と井戸端会議に使う

今年5月に千代町公民館にオープンしました。何かと忙しい8月はお休みしたので、まだ数回しか開催していないコミュニケーションカフェのニューフェイスです。スタッフは自治会役員や民生委員、健康推進員です。お客はまだ地域の高齢者十人ちよつとですが、毎回少しずつ増えてきています。

町内の人に誘われて来たとはほとんど行事で顔を見なくなつた一人暮らしの高齢者がカフェに来てくれた時は、とてもうれしかったです。これからも町内の親睦と井戸端会議の和やかな

カフェとして続け、老若男女一人でも多くの方が常連さんになってくれたらいいな、と思っています。

「ふれあいモーニング」 今宿自治会館 夢あふれるカフェ開店準備中

スタッフはボランティア有志ユニホームも揃えて近々のオープン準備を急いでいます。コーヒー、お菓子は用意しますが飲食物の持ち込みも可能にするか。映画上映会もできるような50インチの大型テレビも設置します。

まちぐるみで、コーヒーの香りでホッとできる、みんなの居場所をつくらう、という発想です。今宿自治会館では、先般はじまった「男の料理教室」が大人気。いつか、カフェで料理を振る舞ってくれるかも…。カフェに集まる人の中から同好会など新しい活動が生まれるかも…。など、夢はつきません。地域住民だけでなく、自治会役員やスタッフも開店が楽しみです。